

## 頼れるまちの消防団！ 美里町消防団を紹介します

美里町消防団は第5分団まであり、現在約100名が在籍しています。本業は、自営業や会社員などさまざままで、20代から50代の世代が活動しています。入団要件は、「町内に居住、または勤務していること」「入団時に18歳以上であること」です。

分団	管轄区域	定数
第1分団	根木・関・阿那志・小茂田	25名
第2分団	下児玉・北十条・南十条・沼上	20名
第3分団	広木、駒衣、木部、古郡	20名
第4分団	甘粕、中里、猪俣	20名
第5分団	白石、円良田	15名

### 消防団とは何か？

消防団は、消防組織法に基づき、全国の各市町村に設置されている組織です。

消防団員は、他に本業を持ちながら、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員として、消防・防災活動を行っています。

### ■主な活動や行事の紹介

#### 火災や災害発生時

現場にかけつけ、消火活動のほか交通整理も行います。また、台風や集中豪雨などの際は、救助や倒木の除去を行うこともあります。地域の実情をよく知っている消防団の力が重要です。



※訓練や車両資機材の点検のほか、各地域を訪問しての防火指導やAEDの使い方なども指導しています。日頃の活動が、火災や災害発生時に役立ちます。

#### 行事

消防団として活動するためには、チームの連携が必要です。そのため、美里町消防団では、「全体訓練」「放水訓練」「特別点検」「団員教育研修」「歳末防火パトロール」などを実施しています。

## 守られる人から、守る人へ ～1歩踏み出してみませんか？～

町では、消防団員を随時募集しています。興味があるかたは、総務課（☎76-1115）までご連絡ください。

女性で消防団活動に興味があるかたも、ご連絡ください。現在女性消防団員制度を検討しています。

また、右記の日程で特別点検を実施します。ぜひ、美里町消防団の勇姿をご覧ください。

当日午前6時にサイレンが鳴ります。火災とお間違えないよう、ご注意ください。



### 消防団員と消防職員の違いは？

消防団員は、非常勤特別職の地方公務員として、火災や災害発生時に自宅や職場から現場にかけつけ消火活動などを行っています。

一方、消防職員は、常勤の職員として、消防本部や消防署に勤務しています。

### 訓練活動

火災や災害発生時にかけつけても、すぐに消防活動ができるわけではありません。そのため、本業の合間をぬって昼間や夜間に必要な訓練、また必要に応じ、研修や会議などを行い、技術や経験を積み重ねます。

日時 11月6日(日) 午前8時～  
場所 遺跡の森総合グラウンド



美里町消防団 岡本団長

多くの皆様にご支援・ご協力を頂き、ありがとうございました。全国大会を目指しておりましたが、準優勝という結果になってしまいました。しかし、美里町消防団にとっては良い経験になったと思います。この経験をこれからの活動に活かして、より一層、予防消防に邁進していきたいと思ひます。



統率 ト部副団長

消防人として人として、大きく成長させてくれた操法大会でした。本気で喜び、本気で泣ける貴重な経験を基に、これからも地域社会の安心・安全を守るため、更なる消防技術の向上に精進してまいります。大会当日まで選手候補と共に頑張った3人『須永・油井・飯野』君たちの努力は忘れない！

## 操法大会出場者の声 感想を伺いました！



旗手 逸見団員 (第2分団)

一生懸命訓練してきた県大選手、仕事で疲れているなか夜遅くまでサポートしてくれた団員、熱心に指導して頂いた美里分署職員、皆の支えで限りなく優勝に近い準優勝の栄光を手にすることができました。最高のワンチーム、感動をありがとう！

訓練で貪欲に指導を仰ぎ高みを目指す姿、そして、大会で練習の成果を十分に発揮し、やり遂げた凛々しい姿は、団長・副団長を中心に団員が一丸となって美里町を守っていることを痛感しました。

あと一歩のところまで全国大会に進めず悔しかったと思いますが、これまでの訓練で団員の皆様の結束がより強くなったと感じます。力を出しきった選手と訓練のサポートにあられた皆様、お疲れさまでした。



児玉郡市広域消防本部 立石消防長



美里分署 赤見分署長

吸管補助として操法大会に臨みました。自分がしっかり押さえないと空気が入り放水がでないで、放水できるよう必死に吸管を押さえました。無事に操法を終えることができました。今後にかかしていきたくです。

優勝まであと一歩のところでしたが、この成績を納められたのも、他の団員をはじめ、多くの皆様の支えあつての結果だと思います。深く感謝申し上げます。今後は、皆様に恩返しできるように、経験したことを他の団員などに伝えられるよう、より一層訓練に励みたいと思ひます。

準優勝はとても悔しい結果ですが、今後は習得した技術を他の団員に伝え、美里町消防団の技術向上に貢献したいです。ご指導頂いた美里分署の皆様、団員や家族のサポートに感謝しています。



指揮者 中澤団員 (第2分団)



1番員 春日団員 (第4分団)



2番員 茂木団員 (第3分団)



3番員 分須団員 (第4分団)



補助員 小澤団員 (第4分団)